

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 くりの木

保護者等数(児童数) 29名 回収数 13件 割合 45 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	0	4		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	4		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	0	0	5		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか	11	0	0	2		
	5 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	10	2	0	1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	2	8	<p>そういった機会があれば是非やって欲しい。他のデイサービスとの交流があればいいと思います。長期休みなどは出かけたりにして交流はあるかとは思いますが実際は分からない。分からないです。息子が参加していないだけかもしれないのでわかりません。特に必要性を感じていません。あまり聞いたことがないですが、別に無くても良いと思います。無いです。地域のお祭りに参加し楽しんでいました。事業所間での交流はあるように感じる。わかりません。特になし。色々な機会を作っていただいてありがたいです。</p>	<p>障害のない子どもたちと接する機会はほとんどありません。必要かどうかも踏まえて今後検討していきたいと思います</p> <p>事業所間での交流は利用者様たちもとても楽しみにしているので今後も定期的に行っていきます。</p>
保護者への	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	1	<p>特になし。連絡ノートで支援の内容教えてもらいありがたいです。支援計画などで理解しています。お金の面でしっかりと説明されています。入所に説明をうけました。特に意見はありません。聞いています。分からない。契約時に伺っています。個別支援計画での説明がある。理解しました。特になし。分かりやすく伝えていただきました。</p>	<p>なかなか日々の活動内容についてしっかり説明できないのが現状です。そのため、連絡帳に詳しく記載するよう心がけています。</p>
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2	0	0	<p>日々の様子を情報共有しているので理解できていると思う。活動内容を報告を受けています。週に一回の保護者お迎えの際に、双方の伝達ができていると思います。</p>	<p>もっと頻繁に情報共有できたらと感じています。いつでも気軽に相談できるような事業所になっています。</p>

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 くりの木

保護者等数(児童数) 29名 回収数 13件 割合 45 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
説明等	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	4	0	0	一年に一回程度面談はあるので話はあるが他事業所は半年に一回は面談を行っている所があるので半年に一回程度面談はできたら良いと思う。	こちらとしてもぜひ保護者の方と直接お話する機会は増やしていきたいので、希望される方には面談が増やせるよう案内をしていきたいと思えます
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	0	5		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	4		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	2		
	14 個人情報に十分注意しているか	12	0	0	1		
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	0	0	2		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	0	0	4	特になし。定期的に避難訓練してもらっている。避難訓練はやっているかと思うので良いと思う。分かりません。子どもから話を聞かないのと曜日によって違うと思うのでわかりません。定期的に避難訓練を実施されているので、できていると思います。その都度、聞いています。分からない。連絡帳にて実施の連絡を頂いています。避難訓練を実施している。避難訓練行われています。特になし。定期的に実施いただいていると思います。	毎月必ず避難訓練は行っています。月に1日だけなので、その日に利用のない方は参加ができていないのが現状です。今後も毎月行いますので、参加がしていただきたいです。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	0	0	いつも楽しみにしています。	ありがとうございます
	18 事業所の支援に満足しているか	11	1	0	1	色々活動が組まれていて、子供も活動を通してコミュニケーションも取れるようになってきました。	今後も利用者様が楽しく通ってくれるよう努めてまいります。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 6年 3月 1日

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 くりの木

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでも もない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	1	空間を広く使いたいときは、机を移動させ、安全面に注意している。作業室や着替えの部屋など、使い方や人数によって使い方を工夫しています。利用者10名とスタッフ5~6名がいても十分なスペース。	
	2	職員の配置数は適切である	4	0	1	安全に怪我なく楽しく過ごしてもらえるように気をつけています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	1	1	玄関からデイルームまで上がるのに、階段を使う。事業所内はバリアフリーな感じではあるが、2階にくりの木があることから車椅子では上がれないとは思った。階段には手すりがついていたり、トイレは広く引き戸だったり使いやすいです。階段には手すり、2階は段差のないフラットなフロアになっている。	・現状、車いすご利用の方は利用がないので、今後も車いす利用の方が利用することになったら検討していきたいです
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	0	毎日の打ち合わせで、昨日の振り返りや、今日の支援方針を話し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	1	アンケート調査をしている事を知らない人もいるかもしれません。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	0	3	把握していません。	HPで公表しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1	2	把握していません。	していません
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	0	社外社内問わず高い頻度で研修が行われています。社内研修や外部の研修など毎月いろいろな研修に参加している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	受給者証更新時の懇談、計画表について等。また送迎の際や何か気になることがあれば電話連絡するなどして、常にニーズを把握できるようにしています。適切な時期に保護者と懇談を行い、その都度保護者やご本人様の意向やニーズを伺い計画に反映させるようにしている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0	2	みんな同じアセスメントツールを使用していますが、時代とともに変えていかなければならない箇所もあるかもしれません。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	1	活動の立案は1人ですが、その日の打ち合わせや、事前に内容を皆が把握して、アドバイスし合えるようにしています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	0	活動に慣れていないが、できる限り将来に役に立ちそうなことややってみて欲しいなと思うものを選ぶようにはしてる。スタッフ全員が楽しそうと思う内容の活動を考え、スケジュールに組み込んでいます。いろいろな活動やイベントを企画している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1	1	個人単位で設定できていないので、改善が必要だと感じる。長期休暇は活動内容を2本立てにして、運動と作業系どちらも出来るようにはしようとしてつもりではある。長期休暇では活動を二つ行うなど、色々工夫しています。土曜日や長期休暇はデイで過ごす時間も長いので、たくさん活動を企画し楽しく過ごせるよう工夫している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	1	個々への支援内容を入れて活動を行う場合と、集団行動を目的にして活動を行う場合と両方なっています。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 6年 3月 1日

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 くりの木

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0	毎日、しっかり話し合っています。時間があまりなかったり、全員揃わない場合はLINEWORKSを使用して周知できるようにしたり、必ず個別で伝えるようにしています。毎日必ず打合せは行なっている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	0	反省、振り返りを当日にすることは難しいです。当日中に共有しておくべき事と次の日の打ち合わせで話し合えば良いことを判断しながら業務を行なっています。翌日の打ち合わせ時に必ず前日の振り返りを行なっている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1	0	一つ一つの言動を細かく丁寧に記録できていない。毎日、業務日誌を作成しています。	何かあったら書きとめていくシステムは必要だと感じる。現状、翌日の打ち合わせでしっかり話し合いはできていない。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0	懇談はもちろん、日々の送迎や電話連絡などを用いて判断しています。定期的にモニタリングを行い、保護者の意向や本人様の思いを計画に反映させるようにしている。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	0	0	少し運動の部分が不足しているように感じる。固定化しないようにしています。	
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	0	基本的に管理者が参加しています。基本的に児発管が出席している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	0	保護者はもちろん、学校の先生とも連携を取れるようにしています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	2	医療的ケアが必要な利用者がいないので、わかりません。医療的ケア児の受け入れを行っていない。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	1	3	放デイ同士や児相、基幹などとは連携や引き継ぎができています。学校、特に保育園や幼稚園は卒業してしまっていると難しいです。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0	1	サ担や、電話で連絡がくる場合もあります。できるだけ連携が取れるようにしています。相手側から求められれば情報提供は行っている。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	0	2	研修を受けています。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	2	2	公園で遊んでいる時に、関わることはあります。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	0	2	参加しています。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	1	いつもと違う様子はもちろん、成長を感じた事などもお話できるようにしています。連携は密にするように心がけている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	1	2	管理者の方は懇談などでしていらっしゃるかと思います。自分自身は介入の仕方が難しいです。何か悩みを抱えているようでしたら話を聞き相談に乗る支援はその都度行なっている。	なかなかスタッフが行うのは難しいと思います。管理者が担っていきたいと思います。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	1	管理者の方はしっかりされています。心理担当としては、ご挨拶から説明までご理解いただけるように、行なっているつもりです。契約時にしっかり説明している。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0	2	保護者の方に寄り添って受容しながら、助言できるよう気をつけています。その都度行なっている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	0	2	保護者会があります。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 6年 3月 1日

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 くりの木

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでも	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	1	苦情の際、担当窓口を作っています。また、日頃何かあった場合、すぐ管理者に報告するようにしています。今年度は苦情がなかった。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	1	アシスト通信を出しています。作成が大変かと思いますが、子どもも保護者の方も大変楽しみにしているようで、3ヶ月に1回とかだと嬉しいかなあと思っています。アシスト通信、くりの木通信を発行している。	今年度から「くりの木通信」の発行を始めました。来年度はもっと発行していきたいです。
	35	個人情報に十分注意している	4	0	1	シュレッダー処理はもちろん、送迎時に落としたりしないように注意しています。契約時に個人情報についてサインをいただいている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	0	伝え方については保護者、利用者ともに考えて話すように努力はしています。その子の障害特性に応じて支援を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	3	コロナ禍明けてからできていない。再開できたらしいと思う。また地域の方も含めたお祭りができるといいです。	来年度はコロナ禍前のように地域の方も含めたお祭りをしていきたいと思えます
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	1	3	保護者への周知が不十分だと思う。しっかり、細かく決定されたものはないように思います。整備はしてあるが保護者への周知はしていない。	保護者の方への周知はできていないので、今後検討していきたいです
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	0	ほんとは酷い地震で建物の窓が歪んでしまった場合や階段から降りられないような状況が起きた時、どう逃げるかなどを想定した避難訓練もあると良さそうに感じた。デイごと、会社全体と毎月避難訓練をしています。毎月1度必ず避難訓練を行なっている。	いろいろなパターンの避難訓練を今後も行っていきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	0	虐待防止についての研修を行なっています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	1	計画書に記載しており、署名をいただいています。全員記載している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	0	3	現時点で対象の子どもはいない。食物アレルギーのある子がいません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	2	時々、目を通す機会を設けた方が良いと感じる。こまかく作成するようにはいけなと思います。今年度はなかった。	